

PRINTED CIRCUIT BOARD UNIT

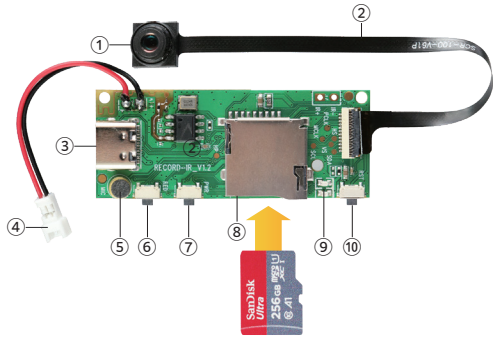
4K Ultra High Definition HIGH-TECHNOLOGY

基板完成実用ユニット

製品取扱説明書

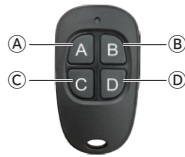
保証書付

型番 UT-134



- ① レンズ
- ② フレキシブル配線板
- ③ USBケーブル接続口
- ④ マイクロコネクタケーブル
- ⑤ マイク
- ⑥ 写真/動体検知ボタン
- ⑦ 電源/動画撮影ボタン
- ⑧ microSD挿入口
- ⑨ ステータスランプ
- ⑩ リセットボタン

【リモコン】



- Ⓐ 動画撮影ボタン
- Ⓑ 動体検知ボタン
- Ⓒ 電源ボタン
- Ⓓ 写真撮影ボタン

■ ご使用前に必ずお読みください

- ① 本製品は基板の改造を目的とした自作用の基板ユニットではございません。
- ② 本製品はバッテリーを搭載および付属しておりません。撮影の際は必ず給電してご使用ください。
- ③ 電子回路（プリント基板）の回路図や基板パーツ部のご提供は行っておりません。
- ④ 製品付属の取扱説明書以外の使用方法や取付・設置に対するサポートは行っておりません。
- ⑤ 製品の特性上、アフターサポートは製品到着後の初期不良のみのご対応となります。
- ⑥ ご使用時の事故・トラブルによる損害等、販売元は一切責任を負いません。
- ⑦ ご使用は全て自己の責任となりますので予めご了承のうえお買い求めください。
- ⑧ ご使用時は基板が発熱しますので、設置場所に十分ご注意ください。
- ⑨ 保存処理および内部処理に時間がかかる場合があります。またリモコンのボタンを押してから数秒かかる場合があります。連続したボタン操作は数秒の間隔をあけて行ってください。
- ⑩ ステータスランプの色やファイル生成時間は、改良のため予告なく変更となる場合がございます。

■ 各種設定

・本製品は、microSDカード内に自動生成されたテキストファイル「SETTING.TXT」を書き換えて、以下の設定ができます。

- 動画サイズの設定 = 0: 720P, 1: 1080P
- 繰り返し録画設定 = 0: なし, 1: あり
- タイムスタンプ = 0: なし, 1: あり

【例】 1080P : 1 RECYCLE : 1 TIME : 0 = 動画サイズ1080P、繰り返しあり、タイムスタンプなし

1) 給電方法

・本製品はバッテリーを搭載しておりません。下記のいずれかの方法で給電の上ご使用ください。

- (1) リチウムポリマー電池（別売）をマイクロコネクタ④に接続する。
- (2) USB接続口③に付属のUSBケーブルでモバイルバッテリー（別売）と接続する。
- (3) USB接続口③に付属のUSBケーブルでACアダプター（別売）を使用しコンセントに接続する。

【リチウムポリマー電池の充電方法】

・本体にリチウムポリマー電池（別売）をマイクロコネクタ④に接続します。
・付属のUSB接続ケーブルでUSB接続口③に電源（コンセント、PC等）を接続すると、ランプ⑨が赤点灯し、充電中であることをお知らせします。
※満充電になってもランプは消えません。

2) 電源操作

- ・【電源ON】 本体の電源/動画撮影ボタン⑦を約3秒長押し、またはリモコンの電源ボタン⑨を押すと、ランプ⑨が青点灯し、電源ONの待機状態になります。
※コンセントまたはモバイルバッテリーによる給電時は、接続すると自動で電源ONの待機状態になります。
- ・【電源OFF】 再度、本体の電源/動画撮影ボタン⑦を約3秒長押し、またはリモコンの電源ボタン⑨を押すと、ランプ⑨は消灯し、電源がOFFになります。
※電源ONの待機状態で5分間操作しないまま放置すると、電源がOFFになります。（※外部電源使用時を除く）

3) 動画撮影

- ・【録画開始】 電源ONの待機状態（ランプ⑨青点灯）で本体の電源/動画撮影ボタン⑦を1回押す、またはリモコンの動画撮影ボタンⒶを押すと、ランプ⑨が5回青点滅後消灯し、録画を開始します。
- ・【録画停止】 再度、本体の電源/動画撮影ボタン⑦を1回押す、またはリモコンの動画撮影ボタンⒶを押すと録画を停止し、ランプ⑨が青点灯に変わり、操作待機状態になります。
※録画されたファイルは一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。

4) 動体検知録画

- ・電源ONの待機状態（ランプ⑨青点灯）で、本体の写真/動体検知ボタン⑥を2回押す、またはリモコンの動体検知ボタンⒷを押すと、ランプ⑨が3回青点滅後消灯し、動体検知録画を開始します。
- ・動きが検知される度に録画を開始し、検知しなくなってから数秒後に録画を停止し動体検知の待機状態となります。
※動きを検知し続けた場合、最大5分まで1ファイルとして保存されます。
- ・再度、本体の写真/動体検知ボタン⑥を1回押す、またはリモコンの動体検知ボタンⒷを押すと録画を停止し、ランプ⑨が青点灯に変わり、操作待機状態になります。
※本体の写真/動体検知ボタン⑥を使用して停止した場合は、写真が1枚撮影されます。

5) 繰り返し録画機能

- ・繰り返し録画ありに設定すると、メモリーがいっぱいになると古いファイルから順に上書き録画されます。（※■各種設定参照）
※上書きされたデータは消去されますのでご注意ください。

6) 写真撮影

- ・操作待機状態（ランプ⑨青点灯）で、本体の写真/動体検知ボタン⑥を1回押す、またはリモコンの写真撮影ボタンⒹを押すと、ランプ②が1回青点滅して写真を1枚撮影し、操作待機状態にもどります。

7) パソコン接続時のリムーバブルディスクとしての認識について

- ・電源がOFFの状態ではUSB接続口③とPC等を接続するとランプ⑨が赤+青点灯し、パソコンのマイコンピューターに新しくリムーバブルディスクとして認識され、以後メモリー内にアクセスできます。（ドライブが認識されるまで10~15秒かかります）
※なお、本操作にドライバーのインストールの必要はありません。（対応OSは自動的にインストールされます）
- ・USB接続ケーブルを取り外す際は、OS指定の【ハードウェアの安全な取り外し方法】に従い正しく切断してください。
※認識が不安定な場合は、リセット処理を実行後、再度接続をしておいてください。
※ドライバーの不具合等で正しくドライブが認識できない場合は、他のUSB接続ポートでお試しいただく必要があります。

8) タイムスタンプ（画像への日付・時間の設定）

- ・撮影データに記録される日時（タイムスタンプ）を設定します。
- ・パソコンにリムーバブルディスクとして接続後、認識された本体メモリー内にアクセスします。（※7）参照）
- ・本体メモリー内に自動作成された「TIME」テキストファイルを開き、下記のように日時を修正します。

例) 2025年2月25日12時30分30秒に設定する場合
2025-02-25,12:30:30（すべて半角入力）

- ・タイムスタンプありに設定すると撮影データ上に撮影日時が記載され、なしに設定すると記載されません。（※■各種設定参照）
- ・修正したファイルを保存後、本体をパソコンから取り外して再度電源をONにすることでタイムスタンプの設定が完了します。
※拡張子を表示する設定にしている方は「TIME.TXT」と表示されます。

■ 「SETTING.TXT」「TIME.TXT」が自動生成されない場合や、正常に設定出来ない場合は、下記の公式サポートページよりテキストをダウンロードしてください。

9) OTGリーダー機能

- ・ファイル管理アプリを使用して、TYPE-C端子搭載のスマホやタブレットでデータの再生や管理ができます。
- ・お使いのスマホやタブレットに任意のファイル管理アプリをインストールします。
- ・アプリをインストールした後、別売のUSB Typ-C to Cケーブルをスマホ等に接続し、本体の電源をONにします。
- ・スマホ等のファイル管理アプリを起動し、保管場所をタップするとメモリー内のデータが確認できます。
※接続時の確認通知、画面表示/ファイルの保存場所等は、機種により異なります。
※アプリやスマホ等のサポートは、対象外とさせていただきます

10) WEBカメラ

- ・本製品のmicroSDカード挿入口⑧からmicroSDカードを取り出します。
※microSDカードがセットされたままだとWEBカメラ機能が起動しません。
- ・製品本体のUSB接続口③とPC等を接続し、任意のWEBカメラ用アプリケーションを起動し、本体の電源をONにします。

11) リセット方法

- ・電源が入らなかつたり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができないなどの場合には、リセットボタン⑩を押してリセット処理を行ってください。

基板完成ユニットの性質上、初期不良以外の製品サポートはありません。
また初期不良は、製品到着後5日以内のご申告となっておりますので
製品到着後、速やかに全ての動作確認をお願いいたします。

【初期不良と思われた場合】

もしご確認いただき動作等に不具合があった場合、原則新品交換させていただきます。
製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、販売元承認のうえ指定の送付場所へ
返送するものとします。

⚠ 注意

初期不良として応じられないもの

- (1) 製品保証書・販売証明書（販売店のレシート等）の提示（購入年月日の証明含む）がない製品
- (2) 弊社への事前連絡なく返品された製品
- (3) 製品到着後6日以上経過した製品（※初期不良対応に限ります。）
- (4) お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
- (5) 化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
- (6) 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
- (7) 火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
- (8) 製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
- (9) 製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品（お客様の使用環境による不具合・障害を含む）

【安全上の注意】

⚠ 警告 人が死亡または重症を負う可能性があり、軽傷や物理的損害の発生頻度が高い内容を示します。

⚠ 注意 人が軽傷を負う、または財産等、物理的損害の発生が想定される内容を示します。

⚠ 警告

- 紙や布などで覆ったり、燃えやすい物を近づけない。（感電、火災の原因）
- 分解や改造はしない。

● 以下の環境では絶対に使用しないでください。

● 密閉形器具や密閉に近い器具内部、風呂場や台所など水分の多いところ、水がかかる場所では本製品を使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。また感電の恐れがあります。

- 本体を分解せず、動作温度：10～40℃以内の場所に設置し使用すること。
- 通電中の基板や端子部（充電部）およびソケットの端子には触らないでください。

⚠ 注意

- 物をぶついたり、傷つけたり、強く握ったりしない。（破損、ケガの原因）
- 充電中や録画中は本体が熱いので触れない。（ヤケドの原因）
- 洗剤や薬品は使わない。（変色や変形の原因）
- 本製品は下記の特許環境での使用を意図した設計はおこなっておりません。下記特殊環境でのご使用に際しては自己の責任で十分に性質、信頼性などを確認のうえご使用ください。
 - ・水分、結露、風潮、腐食性ガス（Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_x）の特に多い場所でのご使用
 - ・直射日光、屋外結露、塵埃中でのご使用
 - ・水、油、薬液、有効溶剤などの雰囲気中でのご使用
- 直接雨のかかる場所で使わない。
- 雨水がかかる状態で使わない。
- 動作温度範囲を超える場所では使わない。
- リチウム電池を長期間使用しない場合は機器から外して湿気の少ないところに保管してください。

- 製品基板部分はしっかり固定して使用する。（落下の原因）
- お手入れの際は、乾いた布が浸して固く絞った布で軽く拭く。
- 本製品に異常が無い場合でも、設置場所の温度など定期的な点検をお願いします。
- ご使用前には本体およびソケットの清掃、点検をお願いします。

● ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。● 製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される事があります。● プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。● 輸入品につき、製品箱等にキズ/汚れがある場合がございます。